

平成 30 年 6 月 11 日

リウマチ・免疫内科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある） の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 成人発症ステイル病に対するカルシニューリン阻害剤の有用性の検討

[研究機関名・長の氏名] 市立札幌病院 関 利盛

[研究責任者名・所属] 片岡 浩（市立札幌病院 リウマチ・免疫内科 部長）

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]

北海道大学病院 藤枝 雄一郎（北海道大学病院 内科Ⅱ・助教）

[共同研究機関名・研究責任者名]

NTT 東日本札幌病院 リウマチ膠原病内科 笠原 英樹

斗南病院 リウマチ膠原病内科 天崎 吉晴

苫小牧市立病院 内科 堀田 哲也

滝川市立病院 内科 堤 明人

釧路赤十字病院 内科 北川 浩彦

北見赤十字病院 内科 栗田 崇史

帯広厚生病院 第三内科 清水 裕香

[研究の目的]

成人発症ステイル病に対するカルシニューリン阻害剤（プログラフ、ネオーラル）の有用性および安全性について解析します。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2000 年 4 月 1 日から 2017 年 12 月 31 日までに、当科において成人発症ステイル病の診断で加療を受けたことのある患者さん

○利用するカルテ情報

年齢、性別、既往症、臨床症状、血液検査所見、画像検査所見、治療内容とその効果、有害事象の有無

上記カルテ情報については、2000 年 4 月 1 日から 2018 年 3 月 31 日までの情報を研究に利用いたします。患者さん個人を特定できる情報は削除した後、パスワードを

かけた電子ファイルとして e-mail で北海道大学病院 内科Ⅱに集約し、解析を行います。

[研究実施期間]

実施許可日～2020年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北11条西13丁目

市立札幌病院 リウマチ・免疫内科 片岡 浩

電話 011-726-2211 FAX 011-726-9541